

松蔭高校野球部好発進！

全国高校野球 愛知大会

令和5年7月8日(土) パロマ瑞穂野球場

阿久比 00000

松蔭 4501X (5回コールドゲーム)

(阿) 下条、千賀-柿田

(松) 浅野、近藤-桜木

「腰痛乗り越え好機に三塁打」松蔭・桜木主将

○…一年間、腰の痛みに悩まされてきた松蔭の桜木稜大主将(三年)。満身に練習ができず不安だったが「やるしかない」。一回2死二塁の好機で三塁打を放ち、チームに大きな勢いをもたらした。

主将で守備の要。打席でも勝負強い打撃が光る。糟谷和輝監督も「彼がいるのいないとでは違うチームになる。いないと困る選手」と絶大な信頼を置く。

詰まったかに見えた打球は左中間を破り「めちゃくちゃうれしかった」とはにかんだ。照準は同じブルックにいるシード校。「次も次も勝って、至学館に挑みたい」。けがを乗り越え、チームを高みに引っ張る。

(令和5年)7月9日(日曜日)中日新聞朝刊



次戦は、令和5年7月15日(土)小牧市民球場9:00～岡崎工科高等学校と対戦します。

応援よろしくお祈りします！